

あいばの
饗庭野演習場

広さ：東西6~7km×南北4~5km

発射位置から目標区域の距離：2.5~4.0km

資料①

実弾訓練事故で使われた武器、射程距離など

事故発生日時	武器、砲弾の種類	射程距離	被害・着弾地点等
2015年7月16日	12.7ミリ 重機関銃	6.7km 〔有効射程〕 対地：約1000m、対空：約700m	場外の3.5km離れた 民家の屋根を貫通
2018年11月15日	81ミリ迫撃砲 (重さ4kg、全長約40cm)	5.6km	場外の国道脇に停車中 の農業男性の乗用車の 窓ガラスを破損
2019年9月19日 発見	81ミリ迫撃砲 照明弾・パラシュート	5.6km	場外の約1km、本来地 点から2.3km南に落下
2021年6月23日	120ミリ迫撃砲	通常弾：8.1km RAP弾：13km	発射位置から約6km地 点、場外の約1km先の 山林に着弾
2025年2月3日	155ミリ榴弾砲 FH70	24km(通常型)	着弾地不明、捜索中

従来のイージス艦より巨大化する イージス・システム搭載艦

艦船の種類	基準排水量	全長	最大幅	取得経費	
イージス・システム搭載艦	1万2000トン	190m	25m	3920億円	
イージス艦 あたご	7750トン	165m	21m	1475億円	
一番大きい イージス艦 まや	8200トン	170m	21m	1700億円	

※イージス・システム搭載艦は1 番艦が2027年度末、2番艦が2028年度末に就役予定。

※イージス・システム搭載艦とは…

「新造艦は、弾道ミサイルの迎撃能力の高いSM3ブロック2Aや、巡航ミサイル・極超音速滑空兵器用の対空ミサイルSM6を搭載。世界最多の128のミサイル発射口（最新のイージス艦は96）を持つ。海の揺れに強くなるように船体を大型化することで、トマホークや12式誘導弾、ドローン対策の高出力レーザー兵器の将来の追加搭載を可能にする『拡張性』にも配慮した。『スーパー・イージス艦』と呼ぶ防衛省幹部もいる」（読売新聞2024年1月19日付）

確認書

確 認 書

京都府相楽郡所在の旧祝園弾薬庫を防衛庁が所管換を受け使用するにあたり京都府相楽郡精華町長高田熊三郎より下記のとおり要望があり防衛庁大阪建設部長錦田直一及び陸上自衛隊中部方面幕僚長伊代茂は協議の上下記のとおり回答したことを確認する。

1. 要望 核兵器は将来に亘り絶対に貯蔵しないことを確認されたい。
 回答 了承する（核兵器の貯蔵は考えられない）
2. 要望 現在以上施設の拡張しないことを確約されたい。
 回答 現在以上用地買収及び貯蔵施設の拡張はしない。
3. 要望 弾薬の野積は将来に亘り絶対にしないことを確約されたい。
 回答 弾薬の野積は行わない。
4. 要望 弾薬の貯蔵量の基準を定め増加する場合は事前に町側と協議の上決定することを確約されたい。
 回答 現施設による貯蔵能力以上は貯蔵しない。増加する場合は事前に町側と協議する。
5. 要望 地元民の生命財産に損害を与えた場合は万全の補償することを確約されたい。
 回答 弾薬の保管にあつては法規を遵守し万全を期するは勿論万一事故の生じた場合は法規に準拠し補償する。
6. 要望 町将来の発展と町民の福利のため防衛庁は常に重大なる関心を持ち有形無形の協力することを確約されたい。

- 回答 御要望に添うようにする。
7. 要望 弾薬庫地域内の土地は出来るだけ農耕地等に使用を許し、なお柵外の土地は無償で払下げられたい。
- 回答 弾薬庫利用上支障のない地域については、法の定める処により許可する。但し、柵外の土地無償払下げについては、所管外であるので回答出来ない。
8. 要望 弾薬庫地域外の耕地造成並びに水源、水路、農道、溜池等の開発新設埋立改良補修及び排水工事等は総て隊力により実施することを確約されたい。
- 回答 町側の具体的計画を検討の上受託工事として極力実施する。
9. 要望 弾薬庫地域内の建物は出来るだけ安く払下げされたい。
- 回答 極力町の要望に応えるよう努力する。
但し払下げについては大蔵省所管事項であるから財務局と折衝されたい。
10. 要望 弾薬庫地域内の雑草木は将来に亘り精華町が採取することを認められたい。
- 回答 地域内管理清掃のための雑草木の採取については、御要望に添う。
11. 要望 弾薬庫地域内における水源の余剰水については、町水道のために提供されたい。
- 回答 当庁の利用計画を検討し余剰水は提供する。
12. 要望 部隊職員は将来に亘り精華町民より採用することを確約されたい。
- 回答 適格者に関しては御要望に添う。

13. 要望 待避場所の設置避難道路及び防火用水路は隊力により新設し府道の改良舗装及び町道の維持修理は隊力をもつて協力されたい。
- 回答 待避場所の設置については御要望に添い難い。
但し万一不測の事態が発生し避難を要するときは、全力をもつて救護に当る避難道路及び防火用水路の新設については町側の具体的計画を検討の上受託工事として極力実施する。
なお、府道の改良舗装については関係機関に対する町の請願に対し協力する。又町道の維持修理についても御要望に添うよう努力する。
- 要望 公共建物、公共に供する場所公営住宅等の敷地造成をされたい。
- 回答 御要望に添うよう努力する。
15. 要望 交付金は昭和33年度を下廻らないものとされたい。
- 回答 御要望に添うよう努力する。
16. 要望 煤谷川の改修については、将来に亘り協力することを確約されたい。
- (1) 弾薬庫地域内流域の土砂止めを防衛庁で実施されたい。
- (2) 弾薬庫地域内水路の破損ヶ所を修理されたい。
- (3) 煤谷川中下流工事の推進に協力されたい。
- (4) 合同排水路の土砂の掘さくに協力されたい。
- 回答 御要望に添うよう努力する。
- (1) 治山、治水については予算の示達あり次第実施する。
- (2) 用地内排水路の修復は予算の示達あり次第実施する。

- (3) 協力する。
- (4) 具体案を検討し受託工事として協力する。
17. 要望 既設弾薬庫で法に示す保安距離に適合しないものは直ちに除去することを確約されたい。
- 回答 法に示す保安距離に適合しないものは弾薬庫として使用しない。
18. 要望 不良弾の処理については弾薬庫地域内は勿論町近辺において絶対処理しないことを確約されたい。
- 回答 不良弾の爆破処理は実施しない。
19. 要望 隊内出入商人は精華町居住の商人を入れ、必要物資等の購入についても精華町商人よりされることを確約されたい。
- 回答 出来るだけ御要望に添いたい。
但し会計法規に基き実施する。
20. 要望 将来弾薬庫を自衛隊が使用しなくなつた場合は精華町へ払下げるよう努力されたい。
- 回答 御主旨を了とし協力する。
21. 要望 消防に関しては全面的に協力されたい。
- 回答 協力する。
22. 要望 取決め事項は出来るだけ細分化した書類を作成し、各一通を両者側に保管し、前任者は後任者に責任をもつて引継ぎ(申送り)確実なる履行の確約をされたい
なお、取決め事項については遅くとも二年以内に実施されたい。
- 回答 御要望に添う如く実施する。
但し実施期限については極力努力するが予算及び財

力の都合により施行出来ない場合があるから了承されたい。

23. 要望 以上の取決め事項を将来に亘り確実且つ円滑に実施するため又は新たな問題等についての処理は両者により形成する機関を設け処理することとされたい。

回答 御要望に添う如く実施する。

上記確認の証として本書一通を作成し当事者署名捺印の上各一通を保有するものとする。

昭和35年 2月26日

京都府相楽郡精華町長

高 田 熊三郎

防衛庁大阪建設部長

鋪 田 直 一

陸上自衛隊
中部方面幕僚長

伊 代 茂